



平成28年6月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年2月10日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 物語コーポレーション

コード番号 3097 URL <http://www.monogatari.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長CEO・COO (氏名) 加治 幸夫

問合せ先責任者 (役職名) 取締役・CFO・執行役員副社長 (氏名) 高津 徹也

四半期報告書提出予定日 平成28年2月12日 配当支払開始予定日

TEL 0532-63-8001
平成28年3月7日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年6月期第2四半期の連結業績(平成27年7月1日～平成27年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年6月期第2四半期	18,740	18.0	1,134	50.1	1,292	29.3	600	31.8
27年6月期第2四半期	15,878	—	755	—	998	—	455	—

(注) 包括利益 28年6月期第2四半期 604百万円 (35.9%) 27年6月期第2四半期 444百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年6月期第2四半期	100.13	99.73
27年6月期第2四半期	76.05	75.74

(注) 平成27年6月期より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成27年6月期第2四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年6月期第2四半期	21,533	10,951	50.8	1,823.73
27年6月期	19,354	10,506	54.2	1,751.18

(参考) 自己資本 28年6月期第2四半期 10,939百万円 27年6月期 10,499百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年6月期	—	25.00	—	28.00	53.00
28年6月期	—	25.00	—	—	—
28年6月期(予想)	—	—	—	30.00	55.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 平成27年6月期期末配当の内訳 普通配当25円00銭 記念配当3円00銭

3. 平成28年6月期の連結業績予想(平成27年7月1日～平成28年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	38,786	16.0	2,590	32.1	2,950	22.5	1,436	14.2	239.60

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結結果計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P. 4「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P. 4「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年6月期2Q	5,999,082 株	27年6月期	5,996,682 株
② 期末自己株式数	28年6月期2Q	784 株	27年6月期	784 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年6月期2Q	5,997,008 株	27年6月期2Q	5,990,305 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対するレビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法について)

当社は、平成28年2月12日(金)に機関投資家及びアナリスト向け説明会を開催する予定です。
その模様及び説明内容(音声)については、当日使用する四半期決算説明資料とともに、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、中国や新興国の景気減速や米国の金利政策の正常化等、環境の変化はあるものの、企業収益や雇用情勢の改善など全体としては緩やかな景気回復基調となりました。

一方、円安に伴う物価上昇懸念などから個人消費の回復までには至っておらず、世界経済の減速等が国内景気を下押しするリスクとなっており、依然として先行き不透明な状況が続いております。

外食業界におきましては、円安等による原材料価格の上昇、店舗運営における人材コストの上昇など、依然として厳しい経営環境で推移いたしました。

このような環境の中で当社グループは、「焼肉きんぐ」「寿司・しゃぶしゃぶ ゆず庵」を中心に積極的な出店を進めるとともに、「焼肉きんぐ」「お好み焼本舗」などの既存店舗のリニューアル、新メニュー開発や期間限定商品の投入、品質・サービスレベルの向上、積極的な販売促進活動により、収益の拡大に向けた施策に取り組むとともに各業態のブランド力向上に努めて参りました。

また、連結子会社の物語（上海）企業管理有限公司においては、既存店舗の収益性改善、不採算店の閉店、全社的な経費削減策等に取り組んでまいりました。

なお、当第2四半期連結累計期間中における店舗展開につきましては、次のとおりであります。

(単位：店)

		①新規出店数		②閉店数		純増店舗数		平成27年12月末 店舗数	
			内、 直営店		内、 直営店	①-②	内、 直営店		内、 直営店
焼肉部門	焼肉一番カルビ	-	-	-	-	-	-	4	1
	焼肉一番かるび	-	-	-	-	-	-	8	3
	焼肉きんぐ	13	7	-	-	13	7	152	98
	熟成焼肉 肉源	-	-	-	-	-	-	1	1
ラーメン部門	丸源ラーメン	3	2	1	-	2	2	108	31
	二代目丸源	-	-	1	1	△1	△1	5	3
お好み焼部門	お好み焼本舗	1	1	3	1	△2	-	43	21
専門店部門	魚貝三昧 げん屋	-	-	-	-	-	-	1	1
	しゃぶしゃぶ海鮮 源氏総本店	-	-	-	-	-	-	2	2
	寿司・しゃぶしゃぶ ゆず庵	6	4	-	-	6	4	22	19
その他部門	物語（上海）企業管理 有限公司	1	1	2	2	△1	△1	4	4
合計		24	15	7	4	17	11	350	184

(注) 各項の店舗数は、直営店舗数とフランチャイズ店舗数の合計であります。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高18,740,802千円（前年同期比18.0%増）、営業利益1,134,148千円（前年同期比50.1%増）、経常利益1,292,296千円（前年同期比29.3%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益600,500千円（前年同期比31.8%増）となりました。

当第2四半期連結累計期間におけるセグメント別の概況については、当社の事業は単一セグメントでありますので、その概況を部門別に示すと次のとおりであります。

	売上高 (千円)	前年同期比 増減率 (%)
焼肉部門	10,924,045	18.7
ラーメン部門	2,340,337	3.4
お好み焼部門	1,265,749	9.1
専門店部門	2,231,556	36.6
その他部門(注1)	511,172	43.5
フランチャイズ部門 (注2)	1,467,939	15.5
合計	18,740,802	18.0

(注) 1. 連結子会社が営業している飲食店舗については、その他部門に含めております。

2. 売上ロイヤルティ・加盟金・業務受託料等であります。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は21,533,776千円となり、前連結会計年度末と比較して2,179,084千円の増加となりました。これは主に現金及び預金が622,487千円、設備投資により有形固定資産が1,104,287千円、新規出店用地の契約により差入保証金が213,084千円増加したこと等によるものであります。

当第2四半期連結会計期間末の負債は10,582,612千円となり、前連結会計年度末と比較して1,734,503千円の増加となりました。これは主に買掛金が423,220千円、長期借入金が1,130,063千円増加したこと等によるものであります。

当第2四半期連結会計期間末の純資産は10,951,163千円となり、前連結会計年度末と比較して444,580千円の増加となりました。これは主に利益剰余金が432,614千円増加したこと等によるものであります。

この結果、自己資本比率は50.8%（前連結会計年度末は54.2%）となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は5,243,894千円となり、前連結会計年度末と比較して477,381千円増加となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において、営業活動の結果得られた資金は1,540,113千円（前年同四半期は1,488,080千円の獲得）となりました。

これは主に、税金等調整前四半期純利益が1,037,571千円あったこと及び減価償却費702,863千円によるキャッシュ・フローの増加等を反映したものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において、投資活動の結果使用した資金は2,183,929千円（前年同四半期は2,347,957千円の使用）となりました。

これは主に、新規出店に伴う有形固定資産の取得による支出が1,797,702千円あったこと及び差入保証金の差入による支出が300,998千円あったこと等を反映したものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において、財務活動の結果得られた資金は1,156,031千円（前年同四半期は484,571千円の使用）となりました。

これは主に、長期借入金の返済が444,883千円であった一方、設備投資のための借入金調達1,770,000千円であったこと等を反映したものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年6月期の通期の業績予想につきましては、平成27年8月10日に公表いたしました内容に変更はございません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日）等を第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,766,513	5,389,000
売掛金	573,886	694,577
商品及び製品	202,938	242,092
原材料及び貯蔵品	56,027	74,580
その他	637,178	683,432
貸倒引当金	△178	△209
流動資産合計	6,236,366	7,083,473
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7,689,282	9,042,159
その他(純額)	2,351,046	2,102,457
有形固定資産合計	10,040,329	11,144,616
無形固定資産		
	185,164	190,439
投資その他の資産		
差入保証金	2,437,741	2,650,825
その他	455,456	464,777
貸倒引当金	△365	△355
投資その他の資産合計	2,892,832	3,115,246
固定資産合計	13,118,326	14,450,303
資産合計	19,354,692	21,533,776
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,125,567	1,548,787
未払法人税等	645,402	497,705
株主優待引当金	22,467	24,019
その他	3,165,361	3,356,479
流動負債合計	4,958,798	5,426,990
固定負債		
長期借入金	2,536,202	3,666,265
役員退職慰労引当金	231,220	—
退職給付に係る負債	217,715	231,909
資産除去債務	182,987	216,827
その他	721,185	1,040,620
固定負債合計	3,889,310	5,155,621
負債合計	8,848,108	10,582,612
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,699,345	2,700,832
資本剰余金	2,572,196	2,573,683
利益剰余金	5,241,868	5,674,482
自己株式	△1,091	△1,091
株主資本合計	10,512,318	10,947,906
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,095	1,907
為替換算調整勘定	△20,665	△16,134
退職給付に係る調整累計額	6,153	5,648
その他の包括利益累計額合計	△12,416	△8,577
新株予約権	6,682	11,834
純資産合計	10,506,583	10,951,163
負債純資産合計	19,354,692	21,533,776

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年7月1日 至平成26年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年7月1日 至平成27年12月31日)
売上高	15,878,693	18,740,802
売上原価	5,307,594	6,455,998
売上総利益	10,571,098	12,284,803
販売費及び一般管理費	9,815,931	11,150,655
営業利益	755,167	1,134,148
営業外収益		
受取利息	7,606	8,621
受取配当金	88	102
協賛金収入	166,780	184,219
為替差益	76,149	—
その他	16,402	38,905
営業外収益合計	267,026	231,849
営業外費用		
支払利息	13,298	13,950
為替差損	—	43,100
その他	10,090	16,649
営業外費用合計	23,388	73,700
経常利益	998,805	1,292,296
特別損失		
固定資産除却損	63,605	56,439
減損損失	—	64,412
システム開発中止に伴う損失	101,680	—
店舗閉鎖損失	11,335	79,468
役員退職慰労金	—	54,405
特別損失合計	176,620	254,724
税金等調整前四半期純利益	822,184	1,037,571
法人税等	366,611	437,071
四半期純利益	455,573	600,500
親会社株主に帰属する四半期純利益	455,573	600,500

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年7月1日 至 平成26年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年7月1日 至 平成27年12月31日)
四半期純利益	455,573	600,500
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	405	△187
為替換算調整勘定	△10,682	4,531
退職給付に係る調整額	△873	△504
その他の包括利益合計	△11,150	3,839
四半期包括利益	444,422	604,339
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	444,422	604,339

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年7月1日 至平成26年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年7月1日 至平成27年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	822,184	1,037,571
減価償却費	557,793	702,863
減損損失	—	64,412
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△263	21
株主優待引当金の増減額 (△は減少)	4,957	1,552
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	6,548	13,447
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	9,540	△231,220
受取利息及び受取配当金	△7,694	△8,723
支払利息	13,298	13,950
為替差損益 (△は益)	△76,154	43,102
固定資産除却損	57,028	46,416
店舗閉鎖損失	10,507	69,724
売上債権の増減額 (△は増加)	△105,363	△120,690
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△112,311	△57,707
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	228,823	△46,061
仕入債務の増減額 (△は減少)	404,379	423,220
未払消費税等の増減額 (△は減少)	13,896	△317,595
未払費用の増減額 (△は減少)	198,396	210,303
役員退職慰労金	—	54,405
その他の負債の増減額 (△は減少)	△48,211	264,223
預り保証金の増減額 (△は減少)	13,000	17,000
その他	92,463	△24,942
小計	2,082,819	2,155,275
利息及び配当金の受取額	1,027	510
利息の支払額	△13,295	△13,957
法人税等の支払額	△582,469	△601,715
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,488,080	1,540,113
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額 (△は増加)	—	△148,843
有形固定資産の取得による支出	△2,017,823	△1,797,702
無形固定資産の取得による支出	△34,711	△31,952
差入保証金の差入による支出	△365,288	△300,998
差入保証金の回収による収入	66,565	95,972
その他	3,300	△406
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,347,957	△2,183,929
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	—	1,770,000
長期借入金の返済による支出	△368,512	△444,883
株式の発行による収入	3,972	△1,460
配当金の支払額	△120,032	△167,624
財務活動によるキャッシュ・フロー	△484,571	1,156,031
現金及び現金同等物に係る換算差額	65,472	△34,833
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,278,976	477,381
現金及び現金同等物の期首残高	5,498,271	4,766,513
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,219,294	5,243,894

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社は飲食店事業の単一セグメントのため、記載を省略しております。